

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

〈児童書〉▽鳥獣害を考える(全6巻)(農文協)▽朝日ジュニア学習年鑑2011ジュニア日本の歴史へ全7巻(小学館)▽世界・につぼん・探検大図鑑へ全2巻(小学館)▽なるほど日本地名事典へ全6巻(大月書店)▽池上彰のニュースに登場する世界の環境問題へ全10巻(さえら書房)▽池上彰の君

■みずうみ読書の家

へ一般▽針一本(佐伯泰英)▽銀色の絆(栗井脩介)▽スイトピー・ヒアアフター(よしもとぼなな)▽放蕩記(山村由佳)▽君のいない食卓(川本三郎)▽青春の神話(森村誠一)▽本へのと

ならどう考える、地球の危機へ全4巻(文溪堂)▽楽しい調べ学習第22期歴史・くらし・人物伝がわかるセットへ全5巻(PHP研究所)▽楽しい調べ学習歴史検定なんでもセットへ全9巻(PHP研究所)

びら(宮崎駿)▽利他(瀬戸内寂聴)他▽0歳児が言葉を獲得するとき(正高信男)▽官僚を国民のために働かせる法(古賀茂明)▽東北の湯治場 湯めぐり旅(永井としき)

へロータリー文庫▽日本列島の巨大地震(尾池和夫)▽日本の地質1北海道(日本の地質編集委員会)▽岩波化学ライブラリー ザリガニ(川井唯史)▽明治二十九年の大津波(坪内祐三)

本の寄贈

入江の佐藤晴美様より、田中正文写真集「洞爺湖物語」と記録写真集「パラオ 海底の英霊たち」を購入して頂きました。ありがとうございます。

今月の1冊



●しつけ絵本シリーズ(全10巻)「ひとりじめ」

本間正樹(作)
いもとようこ(絵)

こぐまくんはなんでもひとりじめ。なかまもどんどんはなれてゆきます。ある日こぐまくんは気づきますともだちといっしょおもしろくない!友達と仲良く遊べる子になれるえほんです。



●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●2月休館日11日・

11日・16日・23日・3月1日・

8日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎76・2100

みずうみ読書の家 ☎75・4702

わたしのうた

短歌

【あぶた短歌会】

一月定例会



あらた日の七つ重ねて越冬の

野菜を剥み七草祝ふ

みじか歌いかにつづらむつづるべく

言葉がカラカラ音に崩るる

世にふりて厳しかりたる新年は

山みて陽をみて雪眺てなごむ

妻が買ひし運勢暦を信じずに

吾らしき道を吾は違まん

生きにくき世を長らへて百余歳

わらべとなりし父いとおしき

年明けておだやかなる日を重ねつつ

今日は七草松を外しぬ

俳句

【あぶた俳句会】

一月定例会

身を反りてバントマイムや煤払

引退の名馬輝く冬日和

ダスキンを頼りに老いの煤払

煤逃げやせめて珈琲念入れて

老いと子は奥の間にるて煤籠り

鎮魂の祈りにも似て虎落笛

※虎落笛―冬の烈風が柵などに当たって出す笛の様な音を云う

矢野知子

菅原敏子

三瓶修子

井村育子

小笠原勇

那須伶子

赤塚瑛子

山本孝

大西芳子

太田智

元田フジ子

北島加代